

魚が出てきた日 (1967)

THE DAY THE FISH CAME OUT

メディア 映画

ジャンル SF コメディ

製作国 イギリス/ギリシャ

色彩 Color

時間 110分

初公開日 1968/06/01

公開情報 FOX

【解説】

ギリシャ映画界の巨匠M・カコヤニス（「その男ゾルバ」）が手掛けた異色SF。近未来の1972年（製作当時から5年先）、ギリシャの小島に二人のパイロットが不時着した。彼らは積んでいた2個の原爆と1個の金属製ケースを先に落下させておいたのだが、原爆は海中に、ケースはその島のどこかに落ちたままだ。当局に連絡を取ろうと右往左往するパイロットたちをよそに、ケースは山羊飼いの夫婦に拾われる。やがて島には軍関係者が変装して上陸、一方では発掘された遺跡を求めて考古学者一行も現れる。次第に増え始める観光客。パイロットは依然さまよい、山羊飼い夫婦は遂に金属製ケースの蓋を開ける事に成功する……。全編をかしましいコメディ・タッチで展開させつつ、金属製ケースをめぐるスリルを醸造、そして結末で一気に観ている者を突き放すというダイナミックな演出が圧倒的だ。

【クレジット】

監督	マイケル・カコヤニス	Michael Cacoyannis	
製作	マイケル・カコヤニス	Michael Cacoyannis	
脚本	マイケル・カコヤニス	Michael Cacoyannis	
撮影	ウォルター・ラサリー	Walter Lassally	
音楽	ミクス・テオドラキス	Mikis Theodorakis	
出演	トム・コートネイ	Tom Courtenay	ナビゲーター
	サム・ワナメイカー	Sam Wanamaker	エリアス
	キャンディス・バーゲン	Candice Bergen	エレクトラ・ブラウン
	コリン・ブレイクリー	Colin Blakely	パイロット
	イアン・オギルビー	Ian Ogilvy	ピーター
	ディミトリス・ニコライディス	Dimitris Nikolaidis	歯医者
	パトリシア・バーク	Patricia Burke	
	ウィリアム・バーガー	William Berger	